血液透析導入患者のフェブキソスタットによる尿酸値変動及び影響因子の検討

1.研究の対象

2019年1月から2023年5月までに当院で血液透析（HD）導入し、フェブキソスタット（FEB）を継続していた群、HD導入時にFEBを中止した群、FEBを未服用であった群患者を対象としてます。CKD診療ガイドライン2018による管理目標値より尿酸値6.0mg/dL以上とし、急性腎障害、HD中断患者は除外してます。

2.研究目的・方法

高尿酸血症は慢性腎臓病、心血管疾患の危険因子であることが報告されています。しかし、HD患者において尿酸値が低いほど心血管疾患の死亡率が増加する傾向もあり、尿酸値管理が重要になります。今回、HD導入患者のFEBによる尿酸値の変動及び影響因子について検討します。

3.研究に用いる情報の種類

観察研究

4.外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報は個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5.研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部　髙山 直也

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部　髙山 直也